

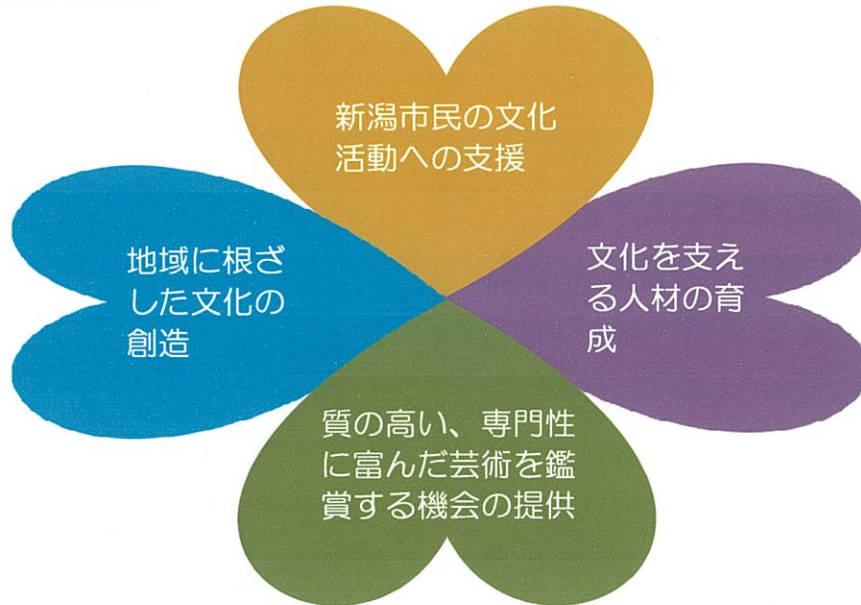
新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館  
指定管理者

平成23年度 事業実績報告書

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団

# 文化事業実績

## ◆ 運営の基本方針



- I. 新潟市民の文化活動への支援 …… 市民の自主的な文化活動を支援し、市民との連携による文化のまちづくりを目指します。
- II. 地域に根ざした文化の創造 …… 新潟市独自の発想による芸術を創造し、内外に発信することにより、文化レベルと都市イメージの向上を目指します。
- III. 質の高い専門性に富んだ芸術を鑑賞する機会の提供 …… りゅーとぴあの上質な施設を活用しながら、優れた芸術を紹介し、豊かで彩りのある市民生活づくりを目指します。
- IV. 文化を支える人材の育成 …… 幅広い年代とジャンルにおける人材の育成を通じて、文化の裾野の拡大を目指します。

当財団は、上記の運営方針に基づき、市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）と音楽文化会館の優れた特性を活用しながら、音楽・演劇・舞踊の各分野で、質の高い創造性あふれる芸術活動を展開するとともに、これらの施設を拠点として、これからの文化・芸術を支える人材の育成や国内外での公演などを実施し、都市活力の向上に努めました。

## I.新潟市民の文化活動への支援

芸術団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図ったほか、文化団体との共催により全国規模の事業を実施しました。

第2回「ラ・フォル・ジュルネ2011」音楽祭では、新潟市などで構成する実行委員会に参加し、構成団体等と連携しながら、広範な集客を図りました。

- (1) 「ラ・フォル・ジュルネ新潟2011」 平成23年5月1日(日)～8日(日)
- (2) 第59回 新潟市芸能まつり 平成23年10月～12月 劇場ほか
- (3) 第47回 関東高等学校演劇研究大会（新潟会場）  
平成23年12月23日(金)～25日(日)
- (4) 劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合 平成24年1月8日(日)
- (5) パーデン市劇場 歌劇《カルメン》 平成23年9月28日(水)
- (6) 英国近衛兵軍楽隊 平成23年10月1日(土)
- (7) イ・ムジチ合奏団 平成23年10月4日(火)
- (8) 春風亭小朝独演会 1回公演 平成23年10月20日(木)
- (9) 佐渡裕指揮 ベルリン・ドイツ交響楽団 平成23年10月28日(金)
- (10) 「血の婚礼」 3回公演 平成23年8月6日(土)・7日(日)
- (11) ウィーン放送交響楽団 平成24年3月7日(水)

## II.地域に根ざした文化の創造

平成23年度は、りゅーとびあ能楽堂シェイクスピア・シリーズで、新作第七弾「ペリクリーズ～船上の宴～」を制作し、新潟と東京で公演しました。

また、この作品と企画をテーマとしたワークショップとプレ・シアタートークを公演に先立って開催しました。

レジデンシャル・ダンス・カンパニーNoismは、外部振付家招聘企画第4弾として、2組のゲスト振付家による新作と芸術監督・金森穰振付のレパートリーの3作品からなる、新作「OTHERLAND」を制作し、新潟での初演後、滋賀県でも公演しました。

また、前年度に新潟限定で公演し、好評をいただいたNoism1・Noism2による合同公演、劇的舞踊「ホフマン物語」の再演を2日間行ったのち、特別企画として、市内の小中学生と保護者等を無料で招待し、舞踊の普及に努めました。

研修生カンパニーNoism2は、春の定期公演を本市で実施したのち、初めての県外ツアーとして柏崎市と上越市で公演し、活躍の幅を広げました。

- 1 りゅーとぴあ 能楽堂シェイクスピア・シリーズ第七弾「ペリクリーズ～船上の宴～」
- (1) 新潟公演 3回公演 平成23年9月8日(木)～10日(土)
- (2) 東京公演 3回公演 平成23年9月23日(金)・24日(土)
- 2 りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism
- (1) りゅーとぴあ専属アーティスト・震災復興支援公演  
平成23年7月1日(金)
- (2) 外部振付家招聘企画第4弾 「OTHERLAND」(第14作公演)
- ① 新潟公演 平成23年5月27日(金)～29日(日)
- ② 滋賀公演 平成23年6月18日(土)
- (3) サイトウ・キネン・フェスティバル2011 「中国の不思議な役人」「青ひげ公の城」
- ① 松本公演 平成23年8月21日(日)・23日(火)・25日(木)・27日(土)
- ② 北京公演 平成23年9月1日(木)
- ③ 上海公演 平成23年9月7日(水)
- (4) Noism 1 & Noism 2 合同公演 改定版再演 劇的舞踊「ホフマン物語」  
平成23年12月16日(金)・17日(土)  
【小中学生特別招待公演】 平成23年12月18日(日)
- (5) Noism2 春の定期公演 2012
- ① 新潟公演 平成24年2月17日(金)～19日(日)
- ② 柏崎公演 平成24年3月2日(金)
- ③ 上越公演 平成24年3月3日(土)
- (6) Noism 1 & Noism 2 震災復興特別公演 於：仙台  
平成24年3月13日(火)
- (7) Noism こどものためのからだワークショップ(山の下小学校受託事業)  
平成23年6月3日(金)
- (8) Noism ワークショップ 於：滋賀県立芸術劇場・びわ湖ホール
- ① 子どものためのからだワークショップ }  
② 大人のためのからだワークショップ } 平成23年6月5日(日)
- (9) Noism こどものためのからだワークショップ(白南中学校受託事業)  
平成23年7月12日(火)

- (10) Noism こどものためのからだワークショップ  
 (財団法人新潟県文化振興財団・柏崎市産業文化会館 受託事業)  
 平成24年 1月22日(日)
- (11) Noism ワークショップ・於：エル・パーク仙台  
 ① こどものためのからだワークショップ  
 ② バレエ } 平成24年 3月14日(水)
- (12) 第54回 全日本女子体育研究大会・新潟大会 特別公演  
 新潟県民会館 平成23年11月19日(土)

### Ⅲ. 質の高い、専門性に富んだ芸術を鑑賞する機会の提供

音楽事業では、東京交響楽団との提携による、上質で幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい世界水準の演奏家の招聘や、オルガン、オペラ・コンサートなど音楽愛好者拡大のための演奏会、さらには、音楽文化会館でのコンサートなど、多様な鑑賞の機会を提供することにより、聴衆のレベル向上と、拡大に努めました。

特に、21年度のハイドン没後200年を記念して開始した作曲家ツィクルスを継続し、23年度はハイドン、モーツァルトに続く音楽史上の巨匠ベートーヴェンをテーマに「りゅーとぴあベートーヴェン・ツィクルス」 ●表示 を開催し、新しい視点による企画でクラシック音楽の一層の普及を図りました。

演劇事業では、多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、劇場プロデュースの作品や小劇場系の演劇作品や伝統芸能などの様々な舞台芸術を開催し、賑わいと深みのある劇場空間の創造と観客の定着を目指しました。

能楽事業では、伝統に則った本格的な能舞台と劇場を活用し、子どもから一般までを対象とした普及に重点を置いた公演と、能狂言に対する知識や興味を高める能楽講座を開催しました。

#### 1. 音楽事業

##### (1) 東京交響楽団提携シリーズ

###### ① 東京交響楽団新潟定期演奏会

第64回 平成23年 4月10日(日) モーツァルト：交響曲第41番  
 (中止となった、平成23年 3月13日(日)公演の代替公演)

第65回 5月22日(日) マーラー：交響曲第5番

第66回 7月17日(日) モーツァルト：交響曲第25番



(6) りゅーとぴあオペラ劇場シリーズ

- ① りゅーとぴあオペラ劇場 オペラ・コンサート2012  
～ヴェルディ「リゴレット」ハイライト 平成24年3月3日(土)

(7) ホール体験事業

① 1コインコンサート

- Vol. 51 「ヴァイオリン」 平成23年4月9日(土)  
Vol. 52 「ピアノ」 平成23年5月27日(金)  
Vol. 53 「オルガン」 平成23年6月23日(木)  
Vol. 54 「マリンバ&パーカッション」 平成23年9月7日(水)  
Vol. 55 「トリオ・リベルタ」 平成23年10月8日(土)  
Vol. 56 「声楽」 平成23年12月8日(木)

② プライム・クラシック 1500

- Vol. 9 「ピアノ」 平成23年5月27日(金)  
Vol. 10 「マリンバ&パーカッション」 平成23年9月7日(水)

(8) その他

- ① 避難所訪問 早稲田桜子ヴァイオリン・コンサート 平成23年4月8日(金)  
② 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト 平成23年4月23日(土)  
③ 石田純一&熊本マリ「作曲家のラブレター」 平成23年6月10日(金)  
④ 茂木大輔のオーケストラ・コンサート・シリーズ No.7 平成23年11月19日(土)  
⑤ 宮川彬良とアンサンブル・ベガ「お年玉コンサート」 平成24年1月8日(日)  
⑦ 宮川彬良とアンサンブル・ベガ「ニューイヤー・コンサート」 平成24年1月8日(日)

## 2. 演劇事業

- (1) 二兎社公演「シングルマザーズ」1回公演 平成23年4月18日(月)  
(2) 「第二十三回 ふるまち新潟をどり」2回公演 平成23年6月25日(土)  
(3) 「淋しいのはお前だけじゃない」1回公演 平成23年7月9日(土)  
(4) 現代能楽集Ⅵ「奇ッ怪～其ノ弐」1回公演 平成23年9月6日(火)  
(5) 「百物語～第二十九夜～」1回公演 平成23年9月20日(火)  
(6) 「文楽公演」2回公演 平成23年10月3日(月)  
(7) 「獵銃～The Funting Gun」1回公演 平成23年11月6日(日)

- (8) 音楽劇「ピアフ」1回公演 平成23年11月9日(水)
- (9) 「おやすみ、かあさん」2回公演 平成23年12月6日(火)・7日(水)
- (10) 「90 ミニッツ」2回公演 平成24年2月4日(土)・5日(日)

### 3. 能楽事業

- (1) 「春の能楽鑑賞会」(観世流)2回公演 平成23年4月9日(土)
- (2) 「秋の能楽鑑賞会」(宝生流)2回公演 平成23年10月22日(土)
- (3) 「茂山狂言公演」2回公演 平成23年7月16日(土)・17日(日)
- (4) 「野村万作・萬斎狂言公演」2回公演 平成23年11月13日(日)
- (5) 能楽基礎講座特別版スペシャル公演「影媛」1回公演  
平成24年1月21日(土)

## IV. 文化を支える人材の育成

音楽事業では、各種講座や普及プログラムの開催により、市民の音楽活動の底辺拡大を図るとともに、ジュニアを対象とした各種教室の実施などにより、明日の文化を支える人材の育成に努めました。

演劇事業では、「演劇スタジオ APRICOT」を実施して、子どもたちに演劇の世界への門戸を開くとともに、地域の劇団が参加する演劇祭を開催し、劇団間の交流促進と文化活動への市民の参画を図りました。

能楽事業では、能・狂言に対する興味や知識を高める能楽講座を開催し、併せて、お囃子や狂言のワークショップを実施して、子どもたちへの能楽の普及を図りました。

### 1. 音楽事業

#### (1) オルガン事業 ～オルガン普及プログラム～

##### ① りゅーとぴあオルガン講座

###### ○入門講座

市民オルガン講座 …… ポジティブオルガン使用の半年コース

###### ○基礎講座

ジュニアコース …… ポジティブオルガン使用の半年コース

一般コース …… ポジティブオルガン使用の1年コース

###### ○応用講座

応用コース …… 大オルガン使用の1年コース



- ② オルガン・サマーデイズ 平成23年8月5日(金)・6日(土)
- ③ ニューイヤー・オルガンスペシャル 平成24年1月14日(土)
- ④ オルガン音楽隊 (臨港病院) 平成23年12月9日(金)

(2) ジュニア等育成事業

- ① にいがた東響コーラス 平成23年4月～平成24年3月
- ② ジュニアオーケストラ教室育成事業
  - ・第30回定期演奏会 平成23年9月11日(日)
  - ・すみだトリフォニーホール演奏会 平成23年8月9日(火)
  - ・クリスマス演奏会 (音文) 平成23年12月23日(金)
- ③ ジュニア合唱団育成事業
  - ・第21回定期演奏会 平成23年7月24日(日)
  - ・新潟県少年少女合唱団合同演奏会 平成23年8月21日(日)
  - ・新潟市少年少女合唱交歓演奏会 平成24年2月18日(土)
  - ・雪楽舎美術館「良寛展」コンサート (市内) 平成23年5月22日(日)
  - ・朝日酒造クリスマスコンサート (長岡市) 平成23年12月23日(金)
  - ・新潟県文化振興財団主催・オペラ《てかがみ》  
(県民会館) 平成24年1月29日(日)
- ④ ジュニア邦楽教室育成事業
  - ・第16回定期演奏会 (音文) 平成23年7月31日(日)
- ⑤ ジュニア音楽教室第8回スプリングコンサート  
平成24年3月31日(土)

(3) その他

- ① 市民音楽講座(おんぶんりレーコンサート)  
平成23年11月18日(金)～20日(日)
- ② コンサートホール企画連絡会議 通年

2. 演劇事業

- (1) 「国際児童青少年芸術フェスティバル・TACT/FEST」6回公演  
平成23年7月29日(金)～31日(日)
- (2) 演劇スタジオキッズコース APRICOT
  - ① 夏季公演「スーホの白い馬」5回公演  
平成23年8月19日(金)～21日(日)

② 春季公演「お芝居探検隊」6回公演

平成24年3月24日(土)～28日(水)

(3) 「第2回・芸術のミナト☆演劇祭」16回公演

平成24年3月10日(土)～20日(火)

### 3. 能楽事業

(1) 能楽基礎講座特別版「馬場あき子 能楽の愉しみ」3回

平成23年5月21日(土)、9月3日(土)、12月11日(日)

(2) りゅーとびあ能楽基礎講座(山崎講師)1回 平成23年12月3日(土)

(3) 「観世流能楽鑑賞教室」(共催)1回 平成23年9月11日(日)

(4) 能楽ワークショップ「囃子」(共催)3回

平成23年6月3日(金)・4日(土)

(5) 能楽ワークショップ「狂言」(共催)4回

平成24年2月22日(水)・23日(木)

(6) 「さわってみよう能の世界」(共催)1回 平成24年3月29日(木)

## その他《文化を支援するための取組み》

### 1. 広報営業事業

公演情報の積極的な発信やチケット購入者の拡大、大口の顧客確保、企業協賛の募集など、広報・営業活動を効果的に展開して、集客を図るとともに、新鮮な会館情報を広く発信し、会館の知名度の拡大とイメージアップに努めました。

### 2. 調査研究事業

次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進のホールや公演などを調査し、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努めました。

### 3. 事業企画諸費

音楽・演劇・舞踊等の各分野において、その専門家からの指導・助言を受け、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施しました。

また、専属オルガニストを引き続き配置しました。

#### 4. 事業管理事業

チケット専用センター運営事業、託児サービス運営事業、職員研修事業などの管理的事業を引き続き実施しました。

## 施設管理運営事業実績

### 運営に関する基本的な考え方

#### ◆ 市民芸術文化会館・音楽文化会館共通

施設の管理については、次の3点を基本的な考え方としながら、会館の機能を最大限に維持すること、衛生的で品位のある施設を維持することに努めました。

- 1 限られた予算の中で設備の故障リスクを最小限に抑えるために、メンテナンス方法を予防保全と事後保全に分け、効率的な維持管理を行う。

※ 予防保全：故障が発生しないように行うメンテナンス方法（日常点検・定期点検、部品の寿命を考慮した部品交換）

※ 事後保全：設備が故障してから修理を行う方法

- 2 建物の衛生的環境を維持するため、法令に従い必要な測定・調査・清掃を行い、安心・安全な施設を維持する。

また、建物の清掃を行うほかに、損傷した壁や設備などを補修することで、美観の維持に努める。

- 3 管理業務の一層の効率化により、最小の経費で最大の効果を図る。

① 委託業務のさらなる仕様見直し

② 市民芸術文化会館と音楽文化会館の管理の一元化（継続実施）

・ 警備、検査、植栽業務の統合管理（継続実施）

#### ◆ 市民芸術文化会館

ホール等の運営については、ショップで扱うグッズやインフォメーションの充実を図るとともに、レストラン・ピュッフェ、展望ラウンジなど多様な飲食コーナーを配置して、催し物の利用者だけでなく、全ての来館者の皆さまが快適に過ごしていただけるよう努めました。

また、レストランにおいて「食育の日特別メニュー」を提供したほか、11月～12月には、2階共通フロアに、職員が手づくりでクリスマスの飾りつけを行うなど、一層のサービス向上を目指しました。



クリスマスの飾りつけと音楽会（職員の手づくり）

また昨年に引き続き、市民の方々に施設に触れる機会を提供し、身近に感じていただくために、バックステージツアーを企画し、市民に愛される施設となるよう努めました。

年度	回数	参加者数
H23	3企画・6回	190人
H22	3企画・6回	250人

#### ◆ 音楽文化会館

引き続き、市民にステージの雰囲気味わっていただく体験イベント「気楽に音ステージ」と「リレーコンサート」を企画し、多くの参加を得ました。

年度	気楽に音ステージ		リレーコンサート	
	出演者数	楽器体験者数	出演者数	観客数
H23	81人	621人	389人	915人
H22	79人	367人	318人	676人

また12月には2階玄関に職員が手作りでクリスマスの飾りつけを行いました。

## 事業内容

### 1 貸館事業

#### ◆ 市民芸術文化会館

[計画と目標値との比較] ( ) 内：稼働日数

	稼働率			入場者数(人)		
	目標値	実績	差引	目標値	実績	差引
コンサートホール	82.0% (235日)	91.6% (262日)	9.6% (27日)	334,000	362,120	28,120
劇場	78.0% (221日)	82.7% (234日)	4.7% (13日)	歳入(千円)		
能楽堂	53.0% (168日)	49.2% (156日)	▲ 3.8% ▲ (12日)	目標値	実績	差引
				68,000	67,900	▲ 100

[平成22年度実績との比較]

	稼働率			入場者数(人)		
	H22	H23	差引	H22	H23	差引
コンサートホール	90.7% (253日)	91.6% (262日)	0.9% (9日)	347,507	362,120	14,613
劇場	90.7% (244日)	82.7% (234日)	▲ 8.0% ▲ (10日)	歳入(千円)		
能楽堂	42.1% (125日)	49.2% (156日)	7.1% (31日)	H22	H23	差引
				71,773	67,900	▲ 3,873

[分析]

#### ① コンサートホール

ラ・フォル・ジュルネや東京交響楽団の定期演奏会、1コインコンサートなど、人気シリーズの公演のほか、貸館も順調に推移しており、高い利用率を維持している。

#### ② 劇場

自主事業に係る利用は引き続き順調であったが、貸館の利用が減少したことで、利用率は、前年度と比較して若干下がっている。

引き続き、目標値を大きく上回ってはいるが、今後、貸館へのテコ入れを図る必要がある。

③ 能楽堂

利用率は前年度より上昇しているが、施設の性格上、用途の幅が制限されること、シェイクスピアシリーズが見直しの時期に入り、公演数が少なかったことなどにより、目標値には僅かに及ばなかった。

④ 入場者数

劇場における貸館事業の入場者数が、前年度と比較して減少しているがコンサートホールでは、ラ・フォル・ジュルネを含む自主事業、貸館事業ともに入場者数が増加していることから、全体で1万4千人強の増（4.2%増）となっている。

⑤ 歳入

自主事業、公共的事業の実施に伴う減免の増加、及び貸館事業における大規模イベントの減少により、使用料収入が前年度を下回った。

今後、自主事業等と貸館事業のバランスや貸館の利用促進などについて検討する必要がある。

◆ 音楽文化会館

[計画と目標値との比較]

	稼働率		
	目標値	実績	差引
ホール	74.0% (217日)	71.7% (210日)	▲ 2.3% ▲ (7日)

入場者数(人)		
目標値	実績	差引
181,000	175,170	▲ 5,830
歳入(千円)		
目標値	実績	差引
35,500	33,708	▲ 1,792

[平成22年度実績との比較]

	稼働率		
	H22	H23	差引
ホール	75.9% (227日)	71.7% (210日)	▲ 4.2% ▲ (17日)

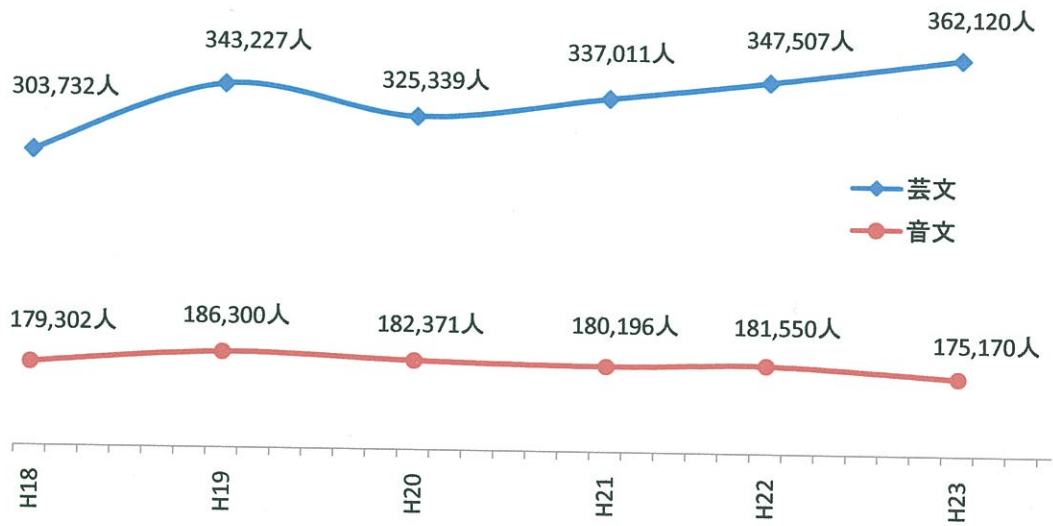
入場者数(人)		
H22	H23	差引
181,550	175,170	▲ 6,380
歳入(千円)		
H22	H23	差引
34,046	33,708	▲ 338

[分析]

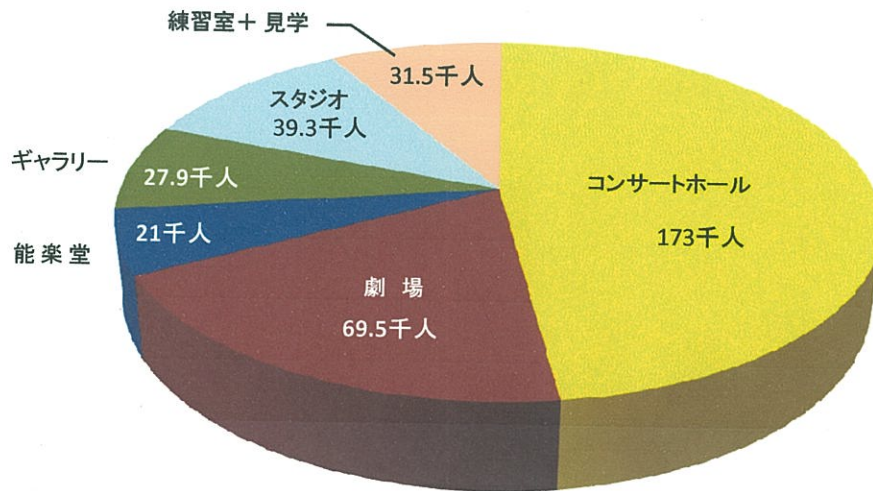
- 全般： 全般的にほぼ前年度並みであるが、稼働率、入場者数、歳入ともに微減となっており、その結果、それぞれ目標値をわずかに下回った。今後、PRの強化や運用面の改善などを図る必要がある。

【参考】

入館者数の推移



23年度 芸術文化会館入館者内訳



2 貸館利用受付時間

公平性を遵守しながらも、市民サービスを基本に考えて、柔軟な対応を図りました。

- ◆ 市民芸術文化会館：土日を含む毎日9:30～18:00（休館日を除く）
- ◆ 音楽文化会館： 土日を含む毎日9:00～17:00（休館日を除く）

### 3 登録レセプションистの配置

- 登録レセプションистの配置については、公演の円滑な進行とお客様の快適性、そして効率性に配慮しながら運営しました。

また、外部講師による研修や職場内研修を実施し、スキルアップを図ることなどにより、主催者・鑑賞者双方から、接客の姿勢について高い評価評価をいただいております。

- 23年度は、ゆとりのある稼働体制の整備のため、第9期登録レセプションист採用試験を実施しました。（受験者数19名、合格者13名）

★ 業務：客席案内、クローク業務、ピュッフェ業務、チケット確認等

★ 研修：外部講師による基礎・専門研修、危機管理研修・訓練等

	レセ登録数	稼働数	延べ稼働人員
23年度	57人	313公演	5,445人
22年度	52人	282公演	4,376人

### 4 舞台技術スタッフによるサービス

#### ◆ 市民芸術文化会館

- 公演時に求められる高度な演出を実現するため、会館の舞台技術スタッフが仕込み段階から主催者をサポートしています。

設備の操作については、危険度の高い舞台機構は当館の技術スタッフがすべて行い、音響・照明設備は主催者側スタッフ（市民、外部専門スタッフ）に技術指導（一部補助操作）を行うなど、サービスの向上に努めました。

なお、安全第一の舞台運用と演出ノウハウの支援・指導については、主催者及び関係スタッフから大きな信頼と好評をいただいております。

- 新潟発創造事業、育成事業に積極的に参加し、創作活動と遠征公演での経験が、舞台技術の大きな蓄積と職員のスキルアップに役立っています。

#### ◆ 音楽文化会館

昨年に引き続き、ホール等に会館の舞台技術スタッフを配置し、準備作業や本番の操作をアドバイスすることで、市民の舞台づくりを支援しました。



## 5 飲食サービスの提供

### ◆ 市民芸術文化会館

- 3階レストラン「リバージュ」はイタリア料理を中心とした豊富なメニューを取り揃えて、来館した多くのお客様に飲食サービスを提供しました。  
市の事業「食育の日」には、地元の食材を盛り込んだメニューを用意したり、クリスマスシーズンに特別メニューを用意するなど、工夫を凝らしたサービスで利用者から好評をいただきました。  
2階「セーリングカフェ」は、公演前のお客様に向けた軽い食事や喫茶メニューを用意しております。
- 6階展望ラウンジでは、「旬彩 柳葉亭」が、旬の食材を用いたお料理や飽きの来ないメニューを提供し、年代にかかわらず幅広い客層から、気軽に利用できるご支持をいただいております。
- コンサートホール、劇場及び能楽堂の「ビュッフェ」を年間261公演で営業（直営）し、開演前や休憩時のドリンク、サンドイッチなどのサービス提供に努めました。

### ◆ 音楽文化会館

22年度より、2階の喫茶レストラン「Kitchen & Cofe コル」が営業を開始し、ランチや喫茶メニューを提供しています。  
また館内では、各階に飲料用の自動販売機を設置して、引き続き来館者へのサービス提供を図りました。

## 6 インフォメーションセンター、ショップの設置

### ◆ 市民芸術文化会館

インフォメーションセンターでは、白山公園一帯の情報提供、館内の様々な問い合わせへの対応、自主事業や貸館公演チケットの販売、さらにはショップの営業（主に受託販売）など、幅広いサービスの提供に努めました。

貸館公演のチケット販売については、年間で109件の依頼を受け、受託枚数7,218枚に対して、5,437枚を販売しました。

ショップでは、音楽や演劇などに関連した魅力あるグッズを提供し、会館のイメージアップに寄与しています。

### ◆ 音楽文化会館

事務室で貸館公演チケットの販売を行い、年間23件の依頼を受けました。